

## 不要になった年賀はがきで カンボジアにおける女の子のための職業訓練を支援 宮城学院女子大学の学生の有志グループが活動

「書き損じはがき・未使用はがきキャンペーン 2016」を実施している国際 NGO プラン・ジャパン(東京都世田谷区)の活動を応援するため、宮城学院女子大学の学生で運営する国際支援のための団体「LAC 国際支援活動トライアングル」(以下、「トライアングル」)は、集めた「書き損じはがき」から換金される寄付金でカンボジアの「女の子の自立を助ける職業訓練プロジェクト」を支援します。

### 宮城学院女子大学が書き損じはがき集めて国際協力

年末年始の年賀状シーズンに、書き間違えたり、未使用のまま手元に残ったはがきを有効活用しようと、大学生の有志がプラン・ジャパンのために書き損じはがきを収集し始めて8年目を迎えます。

宮城学院女子大学は2014年より、書き損じはがきキャンペーンに協力しており、2015年は9,488枚のはがきを集め、寄付額は約36万円になりました。昨年の宮城学院女子大学の学生たちによる寄付は、シエラレオネの母子が安心して出産できるためのプロジェクトに役立てられました。



宮城学院女子大学の学生有志たち

### カンボジアの女の子の職業訓練を支援

「トライアングル」とプラン・ジャパンは、講義への出張や、毎年10月11日の国連の国際ガールズ・デーで連携するなど協力関係にあります。宮城学院女子大学の学生有志による書き損じはがきの寄付が充てられる、「女の子の自立を助ける職業訓練」プロジェクトは、教育を受けづらく経済的な自立が難しい環境にいる女の子たちを対象に2015年7月から開始され、美容、裁縫、地元料理の調理法などの職業訓練を通して、女の子たちが経済的に自立できる力を身につけ、地域全体の貧困削減に貢献することを目指しています。

お年玉年賀はがきの抽選が終わる1月17日以降は、不要な年賀はがきを途上国支援に活用するチャンスです。宮城学院女子大学の学生有志による取り組みをお取り上げいただきたく、掲載のご検討をお願いいたします。

#### 詳細

【はがき受付〆切】 2016年(平成28年)2月1日(月)

【お送りいただくもの】 未投函の書き損じはがき／未使用はがき

【注意事項】 1) 未投函もしくは未使用の葉書を、封筒に入れてお送りください

2) ハガキに個人情報の記載がある場合は、マジックなどで該当部分を消してからお送りください

【送付先】 〒981-0961 宮城県仙台市青葉区桜ヶ丘9-1-1

宮城学院女子大学 LAC国際支援活動トライアングル

【問合せ先】 プラン・ジャパン 03-5481-7100 [www.plan-japan.org](http://www.plan-japan.org) [hello@plan-japan.org](mailto:hello@plan-japan.org)

プランは国連に公認・登録された国際NGOで、プラン・ジャパンはその一員。アジア・アフリカ・中南米51カ国以上で、学校建設、予防接種、職業訓練など、子どもたちの能力と可能性を育む地域開発活動を行っています。

#### このリリースに関するお問合せ先

公益財団法人プラン・ジャパン 広報担当 後藤／久保田

〒154-8545 東京都世田谷区三軒茶屋 2-11-22-11F [www.plan-japan.org](http://www.plan-japan.org)

TEL: 03-5481-6517 FAX: 03-5481-6200 [goto@plan-japan.org](mailto:goto@plan-japan.org)

